

令和6年度 学生援助事業申請一覧

●課外活動 サークル 20件

N o	サークル名	部長	申請者	学科	学年	顧問教員	活動内容及び大会名
※-1	アカベラサークルANIT	吉田 直輝	吉田 直輝	応用化学科	B3	水川 薫子	アカベラ、アカベラによるライブ
※-2	エレクトーンサークル音風	海野 千弘	佐野 朱理	生物生産学科	B3	養王田 正文	エレクトーンコンサート、エレクトーンの演奏を通したサークル員同士の交流
※-3	スキー部	和田 愛海	和田 愛海	環境資源科学科	B3	岩岡 正博	全国学生岩岳スキー大会
※-4	ソフトボール部	泉澤 樹太	泉澤 樹太	生命工学科	B3	川野 竜司	会長杯争奪春季大会・会長杯争奪秋季大会、府中市民体育大会秋季大会、市民スボレク「男女混合ソフトボール大会」
※-5	ハンググライダー部 Flyingchicken	奥村 泰智	奥村 泰智	応用化学科	B3	笹原 弘之	龍門学生選手権、普段の活動（茨城県でのハンググライダーのフライト）
※-6	ハンドボール部	岸 陽平	岸 陽平	環境資源科学科	B3	田中 秀幸	ハンドボールの練習、関東学生ハンドボール連盟春季リーグ戦・秋季リーグ戦
※-7	ロボット研究会R.U.R	香月 孝太	香月 孝太	機械システム工学科	B3	水内 郁夫	NHK学生ロボコン、関東夏ロボコン、東海地区交流ロボコン
※-8	軽音部	坂田 朝陽	坂田 朝陽	機械システム工学科	B3	稲田 全規	ライブハウスでの演奏活動、部内での作曲活動、他大学との音楽を通した交流活動
※-9	東京農工大学作曲・DTMサークル	浪平 陽太	浪平 陽太	機械システム工学科	B3	中條 拓伯	部室での作曲や作品視聴、同人音楽即売会(M3)への参加・CDの販売
※-10	児童文化研究会	伊藤 留那	伊藤 留那	生命工学科	B3	養王田 正文	児童館での人形劇、サマースクール、スプリングスクール
※-11	写真部	松本 琢己	松本 琢己	知能情報システム工学科	B3	桑原 利彦	撮影会、第2回皐槻祭での展示、第66回農工祭での展示予定
※-12	準硬式野球部	中村 誠之助	宿谷 矯	知能情報システム工学科	B3	吉田 誠	東都大学準硬式野球リーグ、関東選手権、東京都国公立大学大会等
※-13	吹奏楽団	山田 純也	山田 純也	応用化学科	B3	岩岡 正博	アンサンブルアタック、サマーコンサート、定期演奏会、府中市民芸術文化祭、吹奏楽祭
※-14	表千家茶道部	江口 瑛	渡邊 琉央	応用生物科学科	B3	天竺桂 弘子	農学部学園祭「第66回農工祭」参加、普段の稽古
※-15	美術部	副島 千暖	副島 千暖	地域生態システム学科	B3	殿塚 隆史	美術館での作品鑑賞、学内でのデッサン・クロッキー、個人制作、共同制作作品の国公立展への出展
※-16	陸上競技部	東井 良太	東井 良太	知能情報システム工学科	B3	福本 寛之	国公立27大学対校陸上競技大会、国公立27大学対校駅伝大会、15大学対校陸上競技大会、東京地区国公立大学対校陸上競技会等
※-17	競技かるたサークル	小西 恵久美	小西 恵久美	農学専攻	M2	本林 隆	小倉百人一首を用いた競技かるた、全日本大学かるた選手権大会、育成職域団体戦かるた大会
※-18	ラート競技サークル	橋本 怜司	橋本 怜司	機械システム工学科	B2	養王田 正文	ラートの練習、全日本学生ラート競技選手権大会、全日本ラート競技選手健大会
※-19	文芸部	小田 ケイン 航	小田 ケイン 航	機械システム工学科	B2	藤田 桂英	皐槻祭、農工祭、一般同人誌即売会における部誌の配布、販売
※-20	マイクロコンピュータークラブ	田島 和展	田島 和展	知能情報システム工学科	B3	藤波 香織	ゲーム制・出展、各種技術講習会、ICPC、Seccon、Beginners CTF、ICTSC

●課外活動 学園祭 2件

N o.	団体名	申請者（実行委員長）	学科・専攻名	学年	活動内藤
学-1	農学部「農工祭」実行委員会	実行委員長 青石 大和	生物生産学科	B2	11月に開催される 第66回「農工祭」開催準備・運営（府中キャンパスにて11月15日(金)～17日(日)に開催）
学-2	工学部「皐槻祭」実行委員会	実行委員長 川崎 隆弘	生体医用システム工学科	B3	東京農工大学工学部 第2回 皐槻祭開催（小金井キャンパスにて5月19日(日)に開催）

●課外活動 サークルリーダートレーニング 1件

No.	課外活動名	申請者	活動内容及び実施予定
リ-1	サークルリーダートレーニング	教学支援部 学務課長 上野 恵美	運動系サークルリーダーズ研修会を実施予定。リーダーとしての必要な基礎知識、危機管理、人間関係などを学ぶ機会として、サークルの主将・主務・マネージャー等を対象に実施。また、各サークル間、スポーツ健康科学担当教員等との交流を深めることによって、円滑なサークル活動、学生生活の質的向が期待される。